

HA301321

人数：4人～

年齢：4才～

時間：約10～15分

リトルゲーム・パントマイム

Pantomime

ゲームの目的

パントマイム！？聞いたことがない？パントマイムとは、身振り手振りで何かを演じることです。ただし、一切言葉を口にしてはいけません！
例えば、このゲームで牛のカードを演じるとします。口で「モーモー」と鳴きまねはできません。顔をしかめて口をもごもご、草を食べてみたり、指を立てて頭の上で角を表現してみたり。上手に演じて、グループの仲間にカードのキャラクターを伝えることでカードがもらえます。よりたくさんカードを集めましょう！

セット内容

絵カード×48枚、白紙カード7枚、砂時計×1（バリエーションルール用）

ヒント

白紙カードは自分たちでキャラクターを描く（文字で書く）ためのカードです。水性ペンで描くことをおすすめします。描き直して何度も使えます。白紙のままなら、ゲーム開始前によけて缶にしまっておきましょう。

ゲームの準備

プレイヤーを（だいたい）同じ人数の2つのグループに分けます。ゲームを行うグループをパントマイムグループとし、対戦相手のグループをレフリーグループ（審判役）とします。パントマイムグループ内で演者と解答者に分かれてゲームが進みます。カードを裏返してシャッフルします。みんなで、何枚のカードで遊ぶか、また、どれくらいの時間遊ぶかを決めます。初めて遊ぶときは12枚のカードで遊んでみましょう。カードを重ね裏返してテーブルに置きます。余ったカードは見えないように缶におきましょう。

遊び方

一番小さい子のいるグループがパントマイムグループになり、その子は最初は解答者としてゲームを始めましょう。パントマイムグループ内で一人、演者を決めます。演者はカードを一枚めくり、こっそり確認したら、レフリーグループにカードを渡します。

それでは、パントマイムスタートです。演者は、仲間に来れる限り早く、カードに描かれたキャラクターがなんなのか、いっさい声に出さずに伝えなければなりません。声さえ出さなければ、表情、身振り手振り、身体をどのように使ってもかまいません。

注意

レフリーグループは、パントマイムが行われている間、耳を澄ませて演者が声を出していないか注意しましょう。もし、声が聞こえたらその時点で、ストップ！と良い演技を止めさせて、カードはレフリーグループのものとなります。

パントマイムグループは、演技をみながら、思いついたらいつでも何度でも大きな声で答えを言うことができます。

ヒント

☆ 答えるときは、動物や食べ物・物などの名称だけで答えましょう。

解答者の答えの中に正解があった場合はレフリーグループは、正解です！と伝えてあげましょう。正解すると、パントマイムグループがご褒美にカードを獲得できます。

演者が努力しても、答えにたどり着かない場合はギブアップです。レフリーグループはカードを確認させてから、缶にカードをなおします。

続いて、パントマイム → レフリーグループを交代してゲームを再開します。

☆ 演者は回ってくるたびに、グループ内で交代するようにしましょう。

ゲームの終了

用意したカードが無くなるとゲーム終了です。その時点でより多くのカードを獲得したチームの優勝です！

バリエーションルール・砂時計

45秒砂時計を利用して、基本ルールに次の内容を加えましょう。レフリーグループはパントマイムが始まると砂時計で時間を計ります。砂が落ちきったら、ストップ！とコールしましょう。正解がでなければ、カードはポイントにならず缶になおします。また、砂が落ちきるまでに正解がでた場合は、演者は次のカードを手に取り時間切れまで、パントマイムを続けることができます。



輸入販売元：株式会社ブラザー・ジョルダン社

〒631-0012 奈良市中山町1512-1 www.brjordan.com